



日刊新聞 昭和四十年一月十一日 第一頁 第一欄 第一行 第一列 第一字

座談會  
フアン・ド・シエーク  
ルは佛語で世紀末のこ  
と十九世紀の末葉に至  
り歐洲各國の人々は凡  
てのものに對し信仰を  
失ひ權威を認めず、極  
端な懷疑に陥り、世思  
想に傾いた其思想傾向

### 立憲養正會の

### 濱三郡同志大會

#### 來月五日平市公會堂にて

石城郡選出議員小松幸三氏が死去したる補欠選挙は來二月に告示される模様であるが政民兩派が時局柄競争を避けた意向であるもの、立憲養正會の一黨を提げて選挙毎に立候補し苦闘をなめてゐる同會の齊藤(玉川村)氏が出馬するであらうとは既報したが同會では來二月五日午前十時から第三區(石城、双葉、相馬)聯合支部大會を平市公會堂に開催し同志會員の協議をなす午後六時から演説會を開き東郡本部の總務部長田村益喜氏を招き同氏を初め前記齊藤氏外數名演説ある筈であるが右は來る補欠選挙並びに今秋の總選挙に處する準備のやうに見るものが多い

### 今日地鎮祭

### 明日上棟式

五町目派出所  
平市の市内五丁目巡査派出所は今三十日午後一時地鎮祭を明三十一日午後四時上棟式を舉行の筈だが同所新設工費は約二千圓來月二十日頃竣功の豫定である

### 出品不振

東振の見本市に  
平市では來二月二十四五日

### 錦村農民道場

#### 石城郡錦村では來四月から

中堅農民道場を開設し青年校卒業の相續人をグループに農村青年に對し日本精神を吹込み農經營の改善指導を主眼とするもので時局柄同開設が注目された

### 城頭に大日章旗

#### 長期抗戰糞喰ひ

平市御町出身 長澤則一  
謹賀戦捷の新年、其の後は皆々様には益々御健勝の由陣中より御祝ひ申上げます。後後皆々様の涙ぐましい御活躍を聞くにつけ有難く深く感謝致して居ります、此

### 平小鐵道の批判

#### 代議士 星

石城の炭礦經營者  
一、石城の炭礦は何れも天下に知られてゐる淺野總一郎、男爵大倉喜八郎、男爵古河虎之助の三富豪家に依つて大部分が經營されてゐる。二、之等の富豪家が湯本から小名濱に達する鐵道を自己の營業のため必要とするならば、優にその鐵道を自

### 無名勇士の寄附

#### 石城郡内郷村の御蔵主婦會に

去る二日第一線の無名勇士から活動資金に下さるといふ五圓の爲替を送られたので同會に於て關係方面を調査したところ中支横尾部隊下に活躍中の同村出身山崎清氏の床しい心からの寄附と判り主婦會の一同を痛く感激させてゐる

### 戦地に第二回の新年

#### 平市才植小路出身 齋藤 英

戦捷に輝く新春を迎へ謹みて聖壽の萬歳を奉祝し併せて國家總動員下後諸君の御後援に満腔の感謝を表すると共に遙かに戦地より皆様の御健康と御多幸を御祈り申上候、彌來絶て御疎遠に打過ぎ誠に申譯無之御詫申上候、皆様の御後援と御庇護の下に望戦に參加して以來第二回の新春を迎へ目下白雪皚々たる山西の戦線に無事日々任務を遂行致し居候へば何卒御安心被下度候一同益々意氣軒御奉公に邁進致し皆様の御期待の萬分の一にも副はん覺悟に御

### 江名のリヤカー

#### を神谷まで

山形縣西村山郡川出村の小山田生れ住所不定無職枝花久七(三〇)は去る二十八日午後十二時頃石城郡江名町永崎布施倉吉方からリヤカー一台時價二十圓を盗みそれを換えて神谷村まで來た午前四時頃駐在巡査に辻散臭い男と睨まれて檢

### 悪いこ賊

#### 石城郡内郷村の警備炭坑を

北海道山越郡長萬部村生れ本峯俊雄(三〇)は去る二十九日夜同村の白水宇内町の前田雜貨商鈴木太助を錢湯歸りに俺の顔をのぞへたのが頼にさわると同人の顔面その他を毆打全治十日間の傷害を負はせ平署に檢擧された

### 強盗の容疑者

#### 平署に捕はる

廿八日内郷村で  
相馬郡鹿島町生れ横山重好(三〇)は茨城縣に於ける強盗の容疑者として手配中のところ石城郡内郷村の宮に居住警備炭坑夫をしてゐることが判り一昨二十八日夜春川巡査に逮捕されて昨二十九日茨城縣刑事課から來平の鈴木刑事に引渡された

### 轢逃げトラック

#### 番號から發覺

ご難の石炭行商  
平市古御治町村本南早川守治方のトラックが、相馬郡澤渡村の上市登生れ小島朝四郎(三〇)は昨二十九日午後零時三十分頃古御治町二五番橋馬吉方面街路を疾走中前方を歩いていた好間村北好間一五石炭行商鈴木(三〇)のりやカーを突き倒して破損を害し四十圓を損へた外りきの口腔に裂傷を負はせて逃走したが巡邏中の渡部巡査にナンバ二〇四五を確認され取調への結果平署に檢擧

### 蓮沼縣議の講演

#### 石城郡内郷村の警備炭坑住吉

石城郡内郷村の警備炭坑住吉坑青年團では昨二十九日午後求されても居らずまた國家から爵位を貰つてゐる大倉男爵、古河男爵は目前性と永遠性の區別も解り、少數と多數の區別も解る人であるから、多數を犠牲にしてまでも自己を利せんとするやうな考へはない筈である四、然らば誰が海岸線迂迴の鐵道建設に反對してゐるのであらうか、五、平より豊間を経て江名に達する縣道に、高久村出身の代議士鈴木辰三郎氏と玉川村出身の縣會議員、現平市會議長野崎滿藏氏が自動車經營をしてゐる、

### 其日かき盗み

#### 内郷村を流浪の不良

石川郡蓮沼村の下蓬田宇木松生れ住所不定無職大本徳之助(三〇)は舊曆から一月にかけて各所に盗み働き平署に檢擧取調の上釋放された其の日にまたた盗をなしたるに於て自轉車一台時價二十圓を次へて同村大字白水雜貨商

石城時計商總會  
石城時計商組合では來二月四日午後二時から平市谷口樓に於て總會を開催すると

高島屋洋服店  
高島屋洋服店  
高島屋洋服店



計画生産に

中心を置いて

(5) 農山漁村に總化  
の十四年度豫算  
強力馬を養成(種馬國  
有と鐵鍊競争)

馬が重要な兵器の一つであることは勿論で、特に新年度には今回の事變から得たる尊き教訓を基礎とし第二次馬政計画に大變革を加へることになり新馬政計画費として二千六十七萬一千圓を計上してゐる。

新計画の内容を見ると従来は速力ばかりに重きを置いて馬の改良をして来た傾向にあるが、事變によつて騎兵も歩兵も多くの兵器を積載して長途行軍に耐へ得るものが要求され、其の結果馬高はそれほど高くなくとも、力が廣く、しかも四肢が強健、車力、持久力をもつてゐるものでなければ落第とされ、いはゆる戦馬系統のものが第一とされるに至つた、内地が保有すべき軍用適齡馬(五才から十才まで)を目標とし馬資源の確保とその改良などに國家的統制が加へられつゝあるのだが、そのうち直接關係のあるのは種馬統制と鐵鍊馬競走の二つである。種馬統制法、今議會に提案されてゐるが此の經費は二十萬八千圓となつてゐる、従来種馬法は種馬検査法及び馬匹夫養法により統制し、一方種馬は單に保護獎勵を加へて資質の向上を行つて来たのであるが、これでは有能馬造成には尙ほ遺憾の點があるの

馬改良の根幹たるべき種牡馬及び種牝馬をあはせて整備するの計書を樹立した、その方法は次回に述べる。

牛も豚も優良品の自慢  
肉の御 三三三屋 平市 田町  
用合は 三三三屋 田町

Table with columns for '品目' (Item) and '価格' (Price). Items include 月カツ、水カツ、火カツ, etc.

DEE-REE-SERVICE  
特別マルトモのランチ  
RESTAURANT MARUTOMO  
堂食モトルマ

便利で 経済な 日下家政婦會の  
派出婦を御利用下さいませ  
身元確かで品行方正ですから  
何をお任せしてもご安心です  
日下家政婦會  
電話七二三番

平田町(三丁目裏川岸通)  
明雲堂眼科醫院  
入院應需(自炊の便あり)  
電話六六九番

産科 院長 木村寅次郎  
婦人科 醫學博士 内木宗八  
外科 藥劑師 大岩俊雄  
藥局  
木村病院  
電話一六四番

病室増築、手術室完備  
産科 醫學博士  
婦人科 五十嵐雄二  
平市新川町「電話三六九番」

朝日  
朝日新聞社  
朝日ビル

診療科目  
一、齒科一般  
一、口腔外科  
一、レントゲン科  
中野齒科醫院  
電話五〇九番

平病院 (平市元共済病院跡)  
院長 醫學博士 鈴木定藏  
内小兒科 鈴木定藏  
皮膚泌尿科 高橋俊幸  
物理療法科 鈴木定藏  
藥劑科 吉本孝平  
診療時間 午前八時より午後九時まで

安流丸  
安流丸の効用

藤沼醫院  
平市紺屋町 電話五〇七  
ス・エイ・ン G・H・N 元誌  
ゴルフポートワイン  
西村屋藥舖 (電話)

債券 公債 兩替 金融  
多田井寶店  
電話五九一